

2014年10月16日

各 位

ダイビル株式会社

「中之島 四季の丘・ダイビル本館」

第34回 「緑の都市賞」 “緑の事業活動部門 奨励賞” を受賞

このたび、「中之島 四季の丘・ダイビル本館」が第34回「緑の都市賞」（主催：公益財団法人都市緑化機構）におきまして“緑の事業活動部門 奨励賞”を受賞しました。

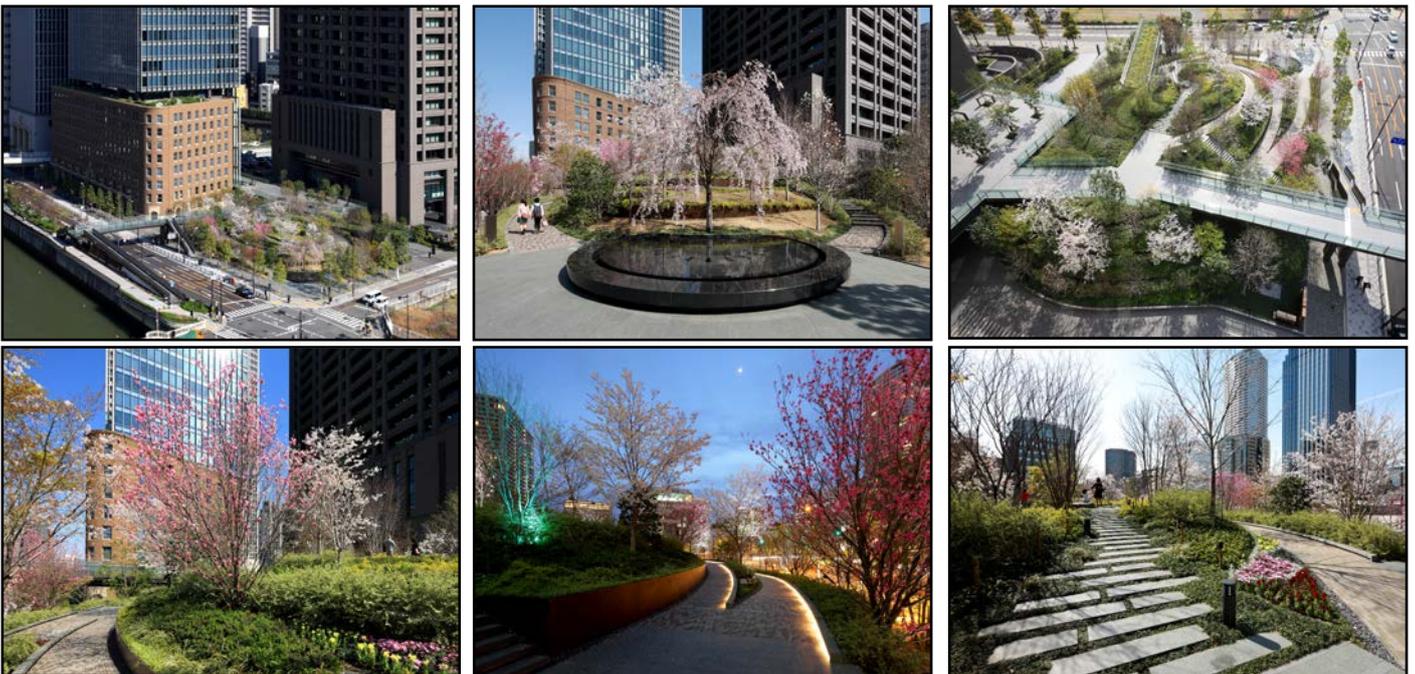
「中之島 四季の丘」はダイビル株式会社と関電不動産株式会社が共同で整備したものです。

受賞理由（審査講評より）

オフィスの建築に伴い、人工地盤上に緑地を創出。河岸沿いの花木類との連続性を意識し、春に花を楽しむことができる花木を中心に植栽し、「花の丘」としている。オフィスワーカーをはじめ、市民の憩いの場となっている。

中之島 四季の丘は、水と緑と建築が一体となった中之島を象徴する「緑豊かな水都大阪のシンボル空間」を目指しました。対岸や船上からも視認できる小高い丘形状となっており、河岸沿いの花木類との連続性を意識した春の花木を中心に植栽することで、中之島に華やかに春を告げる「花の丘」を創出しています。

ダイビルは今後も、環境負荷の低減に配慮した開発に取組み、都市と自然が調和した環境との共生ができる優しいまちづくりに努めてまいります。



中之島 四季の丘

■「中之島 四季の丘」の特色

- (1) 四季折々の自然を感じられるよう、「中之島 四季の丘」にはウメ・サクラ・ヤマボウシ・モミジなど多様な樹木や地被類を植えています。
地盤を丘陵状とし、樹木の足元を地被類で覆うことで、緑地として一体感のある計画としました。
- (2) 丘には煉瓦敷きの遊歩道を設けており、頂上部まで散策することも可能です。丘の頂上部は、「ダイビル本館」「関電ビルディング」へ繋がるデッキおよび堂島川の遊歩道へ繋がる歩行者用ブリッジに接続しており、将来は大阪市による近代美術館の整備が計画されている中之島 4 丁目とも歩行者用ブリッジで繋がる予定です。これにより、中之島地域の回遊性が増すとともに、歩車分離が図られ、歩行者の安全性の向上にも寄与します。
- (3) 多くの実をつける花木を中心とした丘は、野鳥や蝶・蜂などの昆虫類を呼び込む生物にとってもやさしい丘を形成しています。また、スロープ沿いにミスト装置（夏期のみ運用）を設置することで、大阪湾から吹く涼風を街区内に引き込むクールスポットを創出し、都市のヒートアイランド抑制に寄与する緑地を形成しました。



堂島川からダイビル本館を望む



ダイビル本館 7F 屋上より東側を望む

■「ダイビル本館」の特色

旧ビルの意匠を継承した低層部と高層オフィス部とのギャップ部にあたる 7F 屋上部分を積極的に緑化しました。耐風性能に十分配慮した緑化により、室内からの彩りと共に都市のヒートアイランド抑制に寄与する緑を創出しました。

以 上

【お問合せ先】ダイビル株式会社 広報室（担当：鈴木） TEL：06-7506-9516